

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 28-1-084
補助事業名 平成28年度 親と子のふれあい交流活動 補助事業
補助事業者名 公益社団法人 日本クラフトデザイン協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

クラフトデザインに使用される素材の多くは自然素材である。素材がどこから来ているものなのか、そこにはどんな人達が関わっているのか等社会的側面も加味して子供たちとその親に感じてもらうこと、普段の生活を営む中でその体験を生かして欲しいとの願いから本事業は発足した。

子供達とその親にモノ作り・クラフトデザインの素晴らしさを伝えると共に、レクチャー等を通じて内容を深めている。将来、この事業で学んだ方々は日本の文化を支えていき、暮らしを営んでいく一人ひとりとなることが期待される。

実施を重ねる毎に、少しずつではあるものの本事業への理解が参加者を中心に深まっているものと感じる。今後も事業を継続し、数多くある素材や手法を伝えていきたい。

(2) 実施内容

親子ふれあいワークショップの実施

(<http://www.craft.or.jp/home/oyako.html>)

- 「カンボジアのオーガニックコットンで作るミサンガ」

平成28年8月12日(金) 会場：JXビル1F 3×3Lab Future

- 「アートな糸を作る」

平成29年1月14日(土) 会場：ミッドタウンタワー5F

インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター

- 第56回日本クラフト展に於いて写真・スライドショーによる広報展示

平成29年1月7日(土)～15日(日)

会場：東京ミッドタウン・デザインハブ

第56回日本クラフト展会場

(別紙5)

事業実施体制：会員による実行委員会を組織した。

第1回実行委員会

平成28年 5月 9日(月) 今期のプログラムについて

第2回実行委員会

平成28年 7月 14日(木) 夏期WS準備

第3回実行委員会

平成28年 8月 8日(月) 夏期WS準備

第4回実行委員会

平成28年9月 14日(水) 冬期WSプログラムについて

第5回実行委員会

平成28年11月 18日(金) 冬期WS準備



夏期ワークショップ



冬期ワークショップ



広報展示

(別紙5)

■冬期ワークショップテキスト



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

<http://www.craft.or.jp/home/jka/h28workseika2.pdf>

■情報誌CRAFT DESIGN



(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益社団法人 日本クラフトデザイン協会
(ニホンクラフトデザインキョウカイ)

住 所： 151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-5-15 ストークメイジュ408号室

代 表 者： 理事長 岡本 昌子 (オカモト マサコ)

担 当 部 署： 事務局 (ジムキョク)

担 当 者 名： 事務局長 西川 雅典 (ニシカワ マサノリ)

電 話 番 号： 03-6455-5533

F A X： 03-6455-5534

E - m a i l： info@craft.or.jp

U R L： <http://www.craft.or.jp>